

坂井米夫 よしのぶ 新聞記者。明治二十二年九月一日佐賀縣生れ、昭和五十二年十一月二十一日歿（一九〇一六）。大正十五年アメリカへ渡り各地の邦字新聞に勤務。昭和六年から『朝日新聞』に通信、特派員扱ひとなる。十二年スペイン内戦や中近東を巡歴、インドシナを経て歸國後支那の戦地、満ソ國境、朝鮮などを視察。翌年朝日記者の放券きこ有りて再渡米。開戦時收容所に入れられると海軍の日本語教師となり、戦後ワシントンに移住。二十一年『東京新聞』に通信、翌年からNHK通信員。

著書に『ウヰアガボンド通信』（昭和十四年二月十八日改造社）、『續ウヰアガボンド通信』（昭和十五年七月十二日改造社）、『ウヰアガボンド・裏』（昭和二十二年一月二十五日板垣書店）、『アメリカ雑記帳』（昭和二十二年十一月十日板垣書店）、『新アメリカ便り』（昭和二十四年五月一日百名曲堂出版部）、

『アメリカ便りⅡ』（昭和二十四年十一月五日百名曲堂出版部）、『日系市民とユリドール』（昭和二十四年十一月二十五日百名曲堂出版部）、『アメリカ便りⅢ』（昭和二十五年五月一日百名曲堂）、『坂井米夫詩集』（昭和

四十一年四月

八日思潮社）、『私の遺書』（昭和四十二年一月）

十日文藝春秋）等。

